



碧南ロータリークラブ週報

第2720回例会 平成27年1月28日(水)

- 会長 石橋 嘉彦
- 幹事 伊藤 正幸
- 会場監督(SAA) 清澤 聡之

2014-2015 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp

- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100

- 会報委員 奥津順司・藤関孝典・岡本彰人



●齊 唱

ロータリーソング 「今日も楽し」

●本日のメニュー

和風弁当 大正館

●本日のお客様

(有) 国際宇宙サービス 代表取締役、民間宇宙飛行士 山崎大地様

会 長 挨 拶

本日は、スペインの建築家アントニー・ガウディが手掛けた未完成の巨大教会、サグラダ・ファミリアについてお話したいと思います。

サグラダ・ファミリアは、バルセロナにある建設中の巨大教会ですが、完成まで300年ほどかかると言われておりました。

現在は、その半分の工期での完成に目処がたったと言われております。その背景には、当時考えられなかった技術が開発された結果であります。例えば、3D プリンターやコンピューター制御の石材加工機のような先端 IT が活用された結果であります。

サグラダ・ファミリアの地下工房には2台の3D プリンターがあり、それで模型を作りながら組み立て、そのソフトを利用して石材加工機を作動させ部品を作り、本組をする方法で工期短縮が可能になったのと、資金面では、2千数百円の入場料を建設費にあて、その資金が進捗を早めています。見学者は連日長蛇の列で、世界で一番人気の工事現場であると言われております。

日本ではすぐに採算や合理化を考慮して、すぐに結果が出るものでないと中々許可がおりにくいのですが、ヨーロッパの文化はこのようなものでも認める風土は日本も参考にしてみたいものです。ちなみに2026年完成予定です。



石橋嘉彦会長

本日の卓話は、山崎大地さんで、未来への挑戦として宇宙への夢を実現するため、日夜努力をされておられます。本日はよろしくお願い申し上げます、挨拶と致します。

幹 事 報 告

本日は5点につきましてご報告させていただきます。

- ・ 他クラブ例会変更等のお知らせはございません。ロータリーレートにつきましても1月と変更はございません。
- ・ ガバナー事務所より、第2回 WFF の収支報告が届いております。総来場者数は6万人、売上2,800万円、チケット販売枚数7761枚です。経費差引収益は280万円という事で、ポリオプラス、カンボジア水、教育事業支援金に寄付、支援がなされたとの事です。
- ・ 昨日、西三河分区会長、幹事会が衣浦グランドホテルで開催されました。各クラブ前半期の事業報告がなされ、また、高浜 RC 様より I.M 当日の4月4日は桜の開花と重なって、ホテル周辺駐車場の混雑が予想されるため、対策を検討中であるとの事でした。
- ・ 次週例会ですが、本日同様卓話時間の確保のため、例会開始前の12時よりお食事をお召し上がり頂けますので、よろしくお願い致します。
- ・ 次週例会終了後、201号室にて第8回理事会を開催致します。理事、役員の皆様はご予定頂きますよう、よろしくお願い致します。



伊藤正幸幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 67 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 12 名)出席者 57 名	
出席対象者 57/63 名	出席率 90.48%
欠席者 10 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 石橋 嘉彦君 山崎大地さんには本日遠路おこし下さいましてありがとうございます。宇宙への夢の実現の為に活躍いただきますよう、よろしくお願い致します。
- 伊藤 正幸君 先日、西浦温泉銀波荘に1泊しました。三河湾の美しい日の出が見られました。
- 石川 春久君 平岩統一郎さん、黒田泰弘さん、大変お世話になりました。
- 清澤 聡之君 先日、新美宗和さん、鈴木泰博さんに大変お世話になりました。
- 黒田 泰弘君 本日の卓話の講師、山崎大地さんをご紹介致します。
- 杉浦 保子君 「ロータリーの友」歌壇に初めて掲載されました。今回どうしても五七五

で納まらなくて短歌にしてみました。遠い昔、私の二人の息子も妙福寺さんや大竹観音さんの稚児行列に出た事を思い出しながら浮かんだ歌です。

卓 話

「いよいよ実現！夢の宇宙旅行時代到来」

(有) 国際宇宙サービス

代表取締役、民間宇宙飛行士 山崎大地様



山崎大地様

皆さんこんにちは。有限会社国際宇宙サービスという会社を
経営しております民間宇宙飛行士の山崎と申します。本日はこのような貴重なお時間を頂き
まして、ありがとうございます。

スペースシャトルが地上を飛び立って宇宙に到達するまでの時間はどれぐらいだと思います
でしょうか。宇宙の軌道にのるまでわずか8分30秒ほどです。10分かからないうちに
宇宙にまで到達してしまうのです。宇宙までの高さというのは、地上からわずか400Km
ほどです。

ご覧頂いた映像では国際宇宙ステーションとドッキングしております。10年以上宇宙を
飛び回っているものです。13名でミッションを行い、水や食料、実験装置など約7.5トンの
荷物を移動させました。映像ではゆっくり作業を行っているように思いますが、国際宇宙
ステーション自体は、時速28,000Km、1秒間に8Km 移動しております。約1時間半
で地球を1周しまして、1日で16周してしまうそうです。

国際宇宙ステーションですが、サッカー場ぐらいある大きな宇宙ステーションです。横1
00m、縦75mほどです。

出発してから帰還するまで約2週間のミッションになります。

ただ、スペースシャトルというのは2011年に終わってしまいました。これからの時代
に突入致します。ここで日本人初の宇宙飛行士はどなただったか覚えていらっしゃいますで
しょうか。大多数の方は毛利さんだと想像されたと思います。実はそうではなく、秋山さん
という方です。ロシアの宇宙飛行士の資格を取得しまして、宇宙へ飛び立ちました。毛利さ
んはアメリカの宇宙飛行士です。これはメディアの関係で毛利さんの方が知られているので
すが、世界的にみると圧倒的に秋山さんの方が知られています。秋山さんは、世界で初めて、
人類で初めて民間人で宇宙に行った人なのです。しかもジャーナリストとして宇宙に行きま
した。アメリカやロシアの博物館には多くの勲章などが飾られており、秋山さんコーナーが
展示してあります。今日はこの事実だけを知って頂いただけで来た甲斐があったかなと思
います。

宇宙飛行士という仕事は今後、収束して募集もないと言われていています。いい大学に入って、
たくさん勉強して難しい試験に合格して宇宙に行く、というイメージがありますが今後はそ
うではありません。宇宙飛行士にならなくても宇宙に行けるのです。

日本では、これから宇宙旅行時代がやってくると思われている方が多くいらっしゃるかと
思いますが、2001年から宇宙旅行は始まっております。2001年宇宙の旅という映画

がりましたが、実は実現されているのです。今から10日ほど前には元電通の高松さんが訓練を受けて行くという事で、現在では訓練が始まった段階だと思います。

この宇宙旅行がどのようなプログラムになっているかですが、以下のような内容になっております。

- ・ロシアの通称「星の街」という訓練センターで約半年訓練
- ・カザフスタンからソユーズロケットで打ち上げ
- ・国際宇宙ステーションに1週間～10日ほど滞在
- ・宇宙では時間の使い方は基本的に自由
- ・資格：健康であること
- ・申し込み：米国スペースアドベンチャー社（日本ではJTB）

訓練では、言葉の使い方、トイレの使い方など基本的な内容を学びます。学校へ通っているような感覚で基本的に座学です。たまに課題なども出ます。今現在、国際宇宙ステーションへの旅行は売切れになってしまいまして、JTBで販売されておりました。値段はなんと桁が違いまして、80億円です。円安の影響と、宇宙へ行く手段がソユーズとスペースシャトルだけだったのですが、アメリカがスペースシャトルをやめてしまったので、ロシアのソユーズだけとなってしまいました。これが原因の一つです。

これを個人で購入するとなると非常に高いです。そこでもっと安いのはないのか、という事になります。イーロン・マスクという方がおられて、今から10年ほど前にSpaceX社を設立しました。もう一つ有名なのが、テスラモーターズです。この2つが主に成功しております。宇宙船の内装もモダンで、非常にカッコいいです。全自動で動き、打ち上がってそのまま自動で宇宙ステーションへ到達します。タッチパネルで触るだけでコントロールできてしまいます。

スペースシャトルは1度打ち上げると約1,000億円かかります。このロケットは年間で100億円ぐらいだと言われております。民間ですので、どんどん値段は下がります。民間へ切り替えようという事でアメリカはスペースシャトルをやめてしまいました。

更に民間でホテルの建設も始まっております。ラスベガスのカジノを作っている企業です。マカオだとか色んな所にカジノを作ってきた企業なのですが、もう地球はいい、次は宇宙だという事でラスベガスの郊外に広大な土地を買って、宇宙ホテルの建設を行っております。ほとんど完成までできておられて、早ければ今年の終わり頃に最初のモジュールが打ち上げられます。価格は、おおよそ数億円だろうと言われております。

まだまだ庶民には届かないという事で、もっと安いものが世界にはたくさんございます。日本でも開発が進められているのですが、こういった場所から飛び立つのかと言いますと、空港です。スペースシャトルのような大規模な場所はいりません。空港から飛び立てるので、正式な呼び方としては、宇宙港となります。第1号は、アメリカのニューメキシコ州です。ここでは色んな試験が既に行われております。

クラブツーリズムという代理店がツアーを企画しております。この乗り物ですが、真上に行ったら宇宙へ行きますが斜めに行ったらどうなるか。現在では飛行機でアメリカまで14時間ぐらいかかりますが、2時間で行けるらしいです。このような時代になると世界はぐっ

と近くなります。物流も変わります。交通手段も変わってきます。そうすると一気に値段が下がってきます。多くの人が行けば行くほど値段は下がってきます。

現在、この形の宇宙旅行に世界では10万人以上が予約しております。そのうち700名が全額支払い済みで、申込者の中で日本人はたった19名しかおりません。この意識の差は分かりますか。日本人はまだまだ勉強して宇宙飛行士にならないと行けない、大金持ちじゃないと行けないという意識が働いているのです。

私もリチャード・ブランソン氏にアポなしで直接会いに行って、契約して参りました。普通は自国の旅行代理店を通すのに、君は一体何なんだと言われました。本人が保証人になって頂き、契約に結びつきました。私は2016年に宇宙船に乗って宇宙に行つて参ります。この旅行が約3,000万円ほどです。80億円、ホテルに泊まると数億円からするとすごく安く感じます。他にも契約しているXCOR社はさらに安く、1,200万円です。

これでも高いと感じている方は、他にも方法がございます。何と気球に乗って宇宙へ行く方法がございます。無重力にはなりません。しかし、飛行時間が5～6時間と非常に長く、中で飲食も出来ます。高度40Kmほどまで上昇すると言われております。満天の星空のもと、自分のいた地球が見られます。6名まで乗る事が出来ます。こちらはなんと特別大特価で、900万円となっております。

高いと思ったら一生夢でございます。いかに安いかに思つて頂けるかがポイントです。発想の転換で世界中にお客さんは10万人以上おります。そこにはマーケットがございます。付加サービスをつけてみてはいかがでしょうか。カメラマンとして宇宙へ行きます。また、結婚式を宇宙ですると神父さんが必要になってきます。神父さん、カメラマンとして仕事として宇宙へ行くのです。儲けで行けるのです。そのように考えていくと、行く可能性のある人というのは無限に広がっているのです。ホテルでしたらシェフ、ベッドメイキングする人、医者も必要になってくるでしょう。豪華客船にはお客の他にスタッフが乗船しています。私は4回宇宙へ行く事になっておりますが、それは添乗員として行くのです。

人間の活動領域が地上から外へと広がっております。現在地上に存在しているものは全て必要になってくる時代がやってきます。

宇宙へ行く前に無重力の体験がしたいという方には、愛知県の小牧空港で無重力体験が出来ます。飛行機で飛んでいき、上空10,000mほどで無重力体験が出来ます。弊社では1年に1度、無重力ツアーを行っております。別のお客さんではプロポーズをした方もいらっしゃるようです。別のお客さんでは、ハリポッターのコスプレをして、ほうきに乗った方もいらっしゃいます。

今までの値段を見た上でこちらの値段はいくらでしょうか。なんと60万円です。安くてしょうがなく感じます。3月8日に行いますので、もしご興味がある方は北原照久さんと一緒に無重力体験をするツアーがございますので、お申込み頂ければと思います。あと1席だけ残っております。

まとめになりますが、もう宇宙も無重力も夢ではありません。やろうと思えばすぐ出来ます。宇宙旅行時代に向けて、みんなで意識を変えて挑戦して頂きたいと思つています。

次回例会案内

平成27年2月11日（水） 法定休日により休会

平成27年2月18日（水）

卓話「自己免疫力アップ↑ 病気に負けない体作り」

薬学博士・香川大学医学部客員准教授 稲川裕之氏